

コミュニティ福祉って何？ —暴力のない社会から幸せに向けて—

分科会発表

分科会 社会調査実習 (質的クラス) 和ゼミ
(コミュニティ政策学科3年)

「地域社会の問題解決に向けて

～質的調査によるアプローチ～」



分科会 相談援助演習 浅井ゼミ
(福祉学科3年生)

「学校におけるいじめ問題について

—子ども・親・教員の視点から考える—



分科会 松尾ゼミB

(スポーツウエルネス学科3年生)

「東日本大震災における県外避難者を
スポーツでつなごうプロジェクト」



分科会

松尾ゼミD (スポーツウエルネス学科3年生)

「在日外国人の孤立防止のための
スポーツ支援策の提言」

分科会 沼澤ゼミI

(2013年度スポーツウエルネス専門演習)

「ウエルネス専攻学生の
体罰に対する意識について」

分科会 松尾ゼミA (スポーツウエルネス学科3年生)

「運動遊びに着目した防災行動力の向上と
多世代交流を促進する支援策の提言」



分科会 松尾ゼミC
(スポーツウエルネス学科3年生)

「知的障がい者における運動・スポーツの
日常化を促進する活動拠点を目標して」

分科会 沼澤ゼミII

(スポーツウエルネス学科3年生)

「スポーツマンシップとは」



分科会 コミ福祉協会の会・コミ福公務員の会

「地域を支える福祉専門職の活動・
組織のあり方を考えるワークショップ
— 社協職員・行政職員が考える問題意識の共有を通して —

ラ ン チ ョ ン 座 談 会

ランチをしながら、仕事や就職活動など様々なコミ福トークがなされ、在校生・卒業生が気軽に交流する機会となりました。



シンポジウム

「卒業生シンポジストに聞くコミ福での学びと現在の仕事」

卒業生シンポジストによる学びと仕事について、またゲストスピーカーの先生お二人に伺うコミ福の変遷を基に、コミュニティ福祉の多様性や可能性についてディスカッションが行われました。



講演会

「暴力とは何か一見たこと、学んだことから考える」講師：太田 道子氏 (NGO「地に平和」代表)
太田道子氏をお迎えし、暴力とは何かについて、ご自身の体験談をもとにお話を伺いました。





総会：松尾運営委員長からのご挨拶



懇親会：講師の方も交え大会での学びと交流を深めつつ、どりいむぼっくすの余興で賑やかな一時となりました。



コミュニティ福祉学部が3学科体制となり卒業生もますます多方面で活躍するなか、コミュニティ福祉という同じ旗の下、在学生も卒業生も集い学びあおうと「ランチョン座談会」や「シンポジウム」という新しい試みも行われ、これまで以上に在学生・卒業生の交流が見られた大会となりました。今後も卒業生が増えていくなかで、“まなびあい”の益々の盛り上がり期待されます。